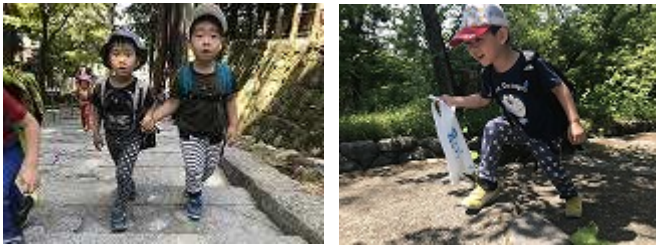


おやまたんけんたい！

①えいえいおー！

朝から日差しが強く照り付けていたので出発前から汗をかく姿が見られましたが、みんなで気合を入れ、境内までの長い階段から上り始めました。“走らず進む”という約束通り、一歩ずつ踏みしめて上っておられました。境内はイベントで賑わっていたので、静かに通り過ぎ、山の入り口まで進みました。



②「巨人になったみたい！」

進んで行くと、視界が開けた場所があり、街が見下ろせました。出発地点の鳥居を見つけたり、ビルや車が小さく見える事に驚いたり、あちこちで歓声が聞こえました。景色を楽しんだ後は、頂上へ向けて最後の登り坂に挑みました。お山登りにも少し慣れてきたようで、リーダーの手を借りずに頑張っておられました。



③頂上に到着！

お昼前には、全員で頂上に到着する事ができました。頂上に到着した事はもちろんですが、それと同じくらい頂上にある公園に目を輝かせていた事が印象的でした。昼食の時間までは、休憩も兼ねて自由遊びの時間をとりました。遊具やごっこ遊びを楽しんだり、公園内を探検したり、友達と関わりながら遊んでおられました。

④暑さをふきとばそう！

午後からも気温が上がり、日陰から出るのを嫌がるメンバーもおられたので、おやつの前に水遊びを楽しみました。ペットボトルシャワーからの水を浴び、「もっと！もっと！」と言いながら満面の笑みで楽しんでおられました。来月は年に一度の川遊びプログラムです。思いっきり楽しもうね！まったねえ～！！



今月は吉田山へ出掛けました。階段ではリーダーに手を引っ張ってもらっていたメンバーが、山の中に入ると一人ですいすい登っておられました。細かい制限がなく自由に登れるという事と、休憩の時間でさえも発見を楽しむ程夢中になれる自然の存在がみんなのパワーを引き出してくれたと感じました。また、頂上の公園ではこれまでにない組み合わせで遊ぶメンバーの姿が見られ、自然遊びを通して仲良くなっておられました。これからも普段の生活との環境の違いを大事にしながら新たな一面が見られる活動を目指していきたいです。

(生本 ひろみ)